

2018年8月22日

診療科長 医局長  
病棟医長 外来医長  
中央診療施設副部長  
看護部長 看護師長  
事務部長 殿

検査部 外注検査作業室

## 検査部回報 No.20

### B型肝炎ウイルス再活性化監視のための HBV-DNA 定量の結果報告について

HBV感染患者における免疫抑制・化学療法などによるB型肝炎ウイルス再活性化はHBV-DNA定量でモニタリングされておりますが、委託検査室に外注しているため、結果報告まで1週間程度かかります。そのため、結果の見落とし等のリスクが指摘されておりました。

HBV再活性化による肝炎の重大さを鑑み、HBV-DNA定量結果で陽性になった場合、電子カルテ結果参照アイコンの赤点滅でお知らせすることとしました。これは、HBV-DNA定量(再活性化モニタリング用)の依頼を立てていただいた場合のみの対応となります。

オーダーの立て方、結果参照については下記をご参照ください。

#### 記

開始日：2018年9月3日(月)以降依頼分より

#### オーダーの立て方

- ① 検査⇒外注⇒検査カテゴリー分類⇒【免疫、血清検査】感染症⇒HBV-DNA 定量(再活性化モニタリング用)
- ② 検査⇒外注⇒【アルファベット順】H~N⇒HBV-DNA 定量(再活性化モニタリング用)
- ③ DO処理でもオーダー可能です。

これ以外のオーダーの立て方では結果参照ボタンに反映されません。ご注意ください。

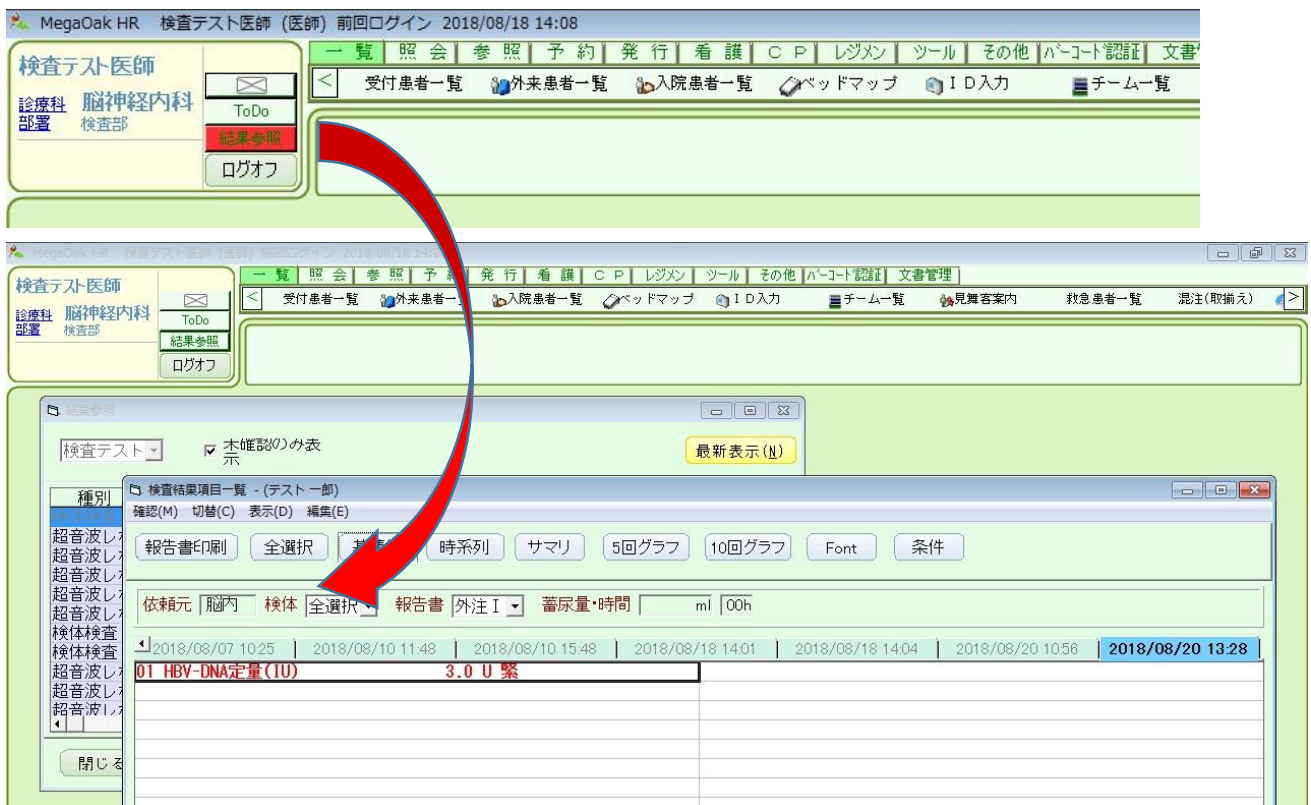
## 結果参照について

HBV-DNA 定量(再活性化モニタリング用)でオーダーされた場合、結果が陽性でも陰性でも検査結果が報告されたら検査依頼医の結果参照ボタンから検査結果をから見る事が出来ます。

通常通り、参照⇒検査結果からも検査結果の確認ができます。



HBV-DNA が検出された場合、検査結果が報告されたら検査依頼医の結果参照ボタンが赤点滅します。赤点滅している結果参照ボタンを押すと結果参照できます。



問い合わせは、検査部 外注検査作業室（内線 7254）までお願いします。